

令和5年度事業報告

概要

由布市の状況は、令和6年3月末日で、65歳以上の高齢者人口11,332人、高齢化率33.8%となっており、前年同月に比べ高齢者人口で78人減少し、高齢化率も0.3ポイント下がっています。

由布市のシルバー人材センターは、「自主・自立・共働・共助」を基本理念として、高齢者に臨時的かつ短期的な就業の機会を組織的に、提供することにより、高齢者の生きがいの充実や生活の安定、地域社会の発展や現役世代の下支えなどを推進するなど、重要な役割を担っています。

しかし、定年延長や再雇用制度の拡充により、由布市シルバー人材センターの会員は減少傾向にあります。

こうした状況の中、当センターでは、会員加入推進として、広報誌やイベント活動を通じて就業機会の確保や、普及啓発用チラシ等を作成し会員拡大に向けた取り組みを行いました。

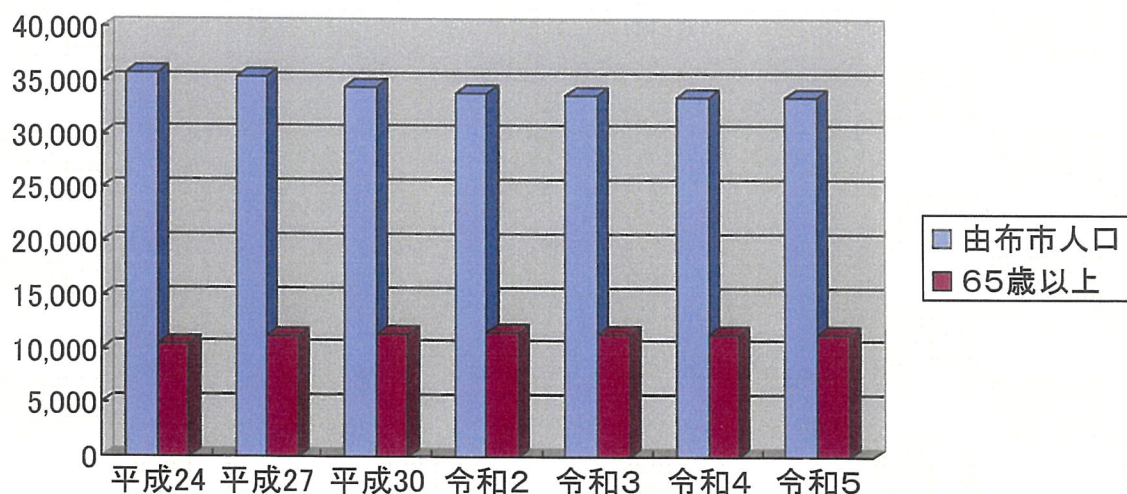
また、安全・適正就業委員会による作業現場の安全パトロールや、安全就業対策の講習会を実施し、事故防止の徹底に努めてきました。

こうした、すべての会員が安全・安心して高齢期を迎えられるよう、長年培った知識と経験を活かし臨時的・短期的または軽易な就業を通して、健康を維持するとともに、地域社会に貢献できるよう、今年度も各種事業に取り組んでまいりました。

【由布市の人口推移表】(単位：人)

令和6年3月31日現在

	平成24	平成27	平成30	令和2	令和3	令和4	令和5
由布市人口	35,787	35,251	34,409	33,838	33,675	33,450	33,531
65歳以上	10,396	11,178	11,407	11,516	11,471	11,410	11,332
高齢化率(%)	29.0	31.7	33.2	34.0	34.1	34.1	33.8



○ 請負・委任及び派遣の事業実績

請負・委任業務につきまして、由布市所有の公園・グラウンド、各地域の小・中学校の草刈り及び剪定・伐採等の業務を受注し、県関係では、高校、支援学校の草刈り、及び大分大学医学部の周辺及び校内の草刈・清掃並びに計器計測業務等の作業を行いました。

当センターの受注の約8割が草刈・剪定業務で、その他は各企業の施設管理等の就業が主なものです。受注件数は、1,248件と前年度比92.0%となっていますが、契約金額は71,133万円で前年度比101.5%の増となりました。

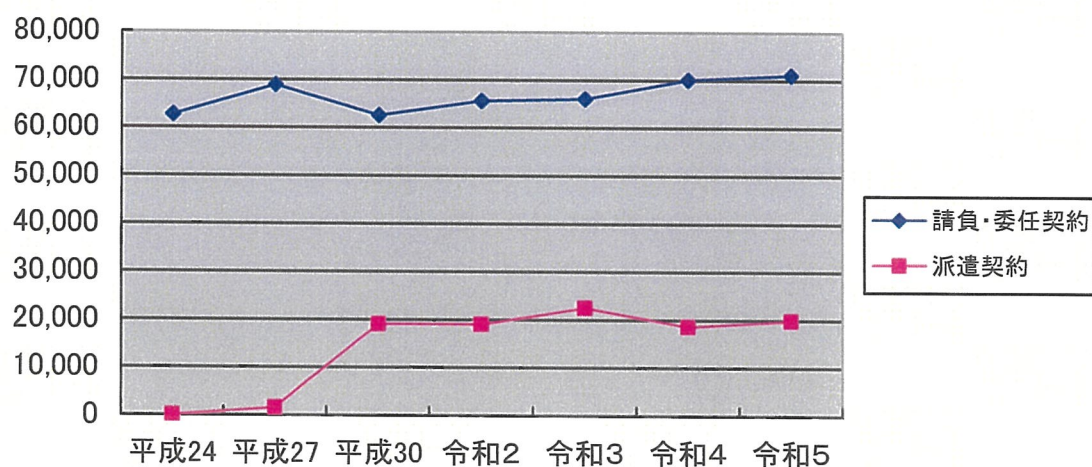
派遣事業につきましては、由布市のスクールバス・議長車の運転業務、JR駅舎改札業務を、また市内全域の企業・施設からは清掃・調理補助・商品管理・運転等の業務の依頼を受注しました。

受注件数は12件減少しましたが、派遣就業延人員は3,401人と前年度比102.7%の増となり、契約金額では19,824千円、前年度に比べて約130万円の増となりました。

【請負・派遣等契約金額推移表】

(単位：千円)

	平成24	平成27	平成30	令和2	令和3	令和4	令和5
請負・委任契約	62,687	68,875	62,561	65,617	66,116	70,099	71,133
派遣契約	0	1,566	18,973	18,989	22,448	18,548	19,824
計	62,687	70,441	81,534	84,606	88,564	88,647	90,957



■ 令和5年度事業計画毎の実施内容

(1) サポート事業の取組

就業の確保につきましては、公共団体等と連携を取りながら、会員募集及び就業確保拡大のためのチラシを作成し、新聞折込みにして就業確保に努めましたが、計画のように新たな就業先は確保できませんでした。

会員加入推進の活動としては、会員募集チラシを自治委員文書による全戸配布や各種イベント、講習会・研修会等を行い、会員加入推進に努めました。

しかし、登録会員は182人となり、前年度よりも20人減少しました。

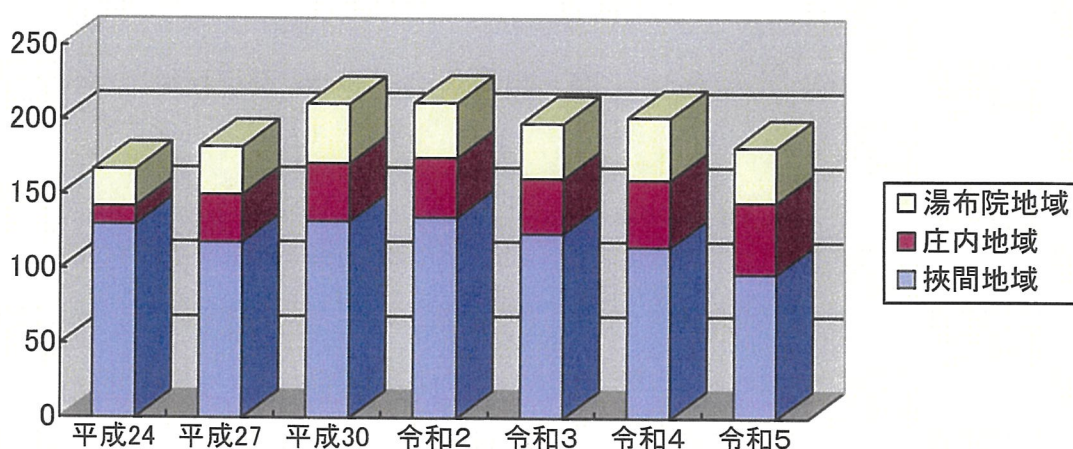
その内就業した会員は144人、就業率79.1%と前年度対比8.8ポイント増加しました。

就業延人員は11,652人、前年度対比102.6%の増となり、会員1人当たりでは、平均配分金約400,000円となりました。

【地域別会員数年度別推移表】

(単位：人)

	平成 24	平成 27	平成 30	令和 2	令和 3	令和 4	令和 5
挾間地域	130	118	132	135	124	115	97
庄内地域	12	32	39	40	37	45	48
湯布院地域	25	32	40	37	37	42	37
会員数計	167	182	211	212	198	202	182



(2) 安全・適正就業の推進

安全につきましては、安全・適正就業委員会により毎年7月から12月までの6ヶ月間で安全パトロールを実施しました。安全パトロールで指摘事項等を会員への注意喚起することで、安全に対する意識の変化を感じ、今年度は事故件数を大幅に減らすことができました。

適正就業の推進につきましては、仕事の内容を契約段階で的確に把握し、偽装請負契約が生じないように適正就業に努めました。

(3) ボランティア活動の推進と会員相互の交流会の推進

ボランティア活動の取組としては、会員のご協力により、ボランティア活動を実施し、地域社会の貢献に努めました。

また、会員相互の交流会の推進につきましては、本年度開催された各種研修会等に参加してもらい、知識の習得と会員相互の交流に努めました。

(4) 役員及び職員並びに会員の資質の向上の取組

役員及び職員の資質の向上の取組につきましては、大分県シルバー連合会主催の各種研修会等に積極的に参加しました。

また、本年度は県外より視察研修の依頼があり、当センターで意見交換を行いました。当センターとの状況の違いや参考にすべき取組みがあり、充実した研修会となりました。

(5) 本年度の目標値に対する実績

項 目	令和5年度目標値	令和5年度実績	達成率(%)	備考	
会 員 数 (人)	213	182	85.4		
※ 粗 入 会 率 (%)	1.6	1.4	87.5		
請 負	就業実人数(人)	153	144	94.1	
	就業延人数(人)	11,500	11,652	101.3	
	受注件数(件)	1,400	1,248	89.1	
	受注金額(千円)	70,500	71,133	100.9	
派遣事業契約額(千円)	23,500	19,824	84.4		

※ 粗入会率とは、60歳以上の人口に占める会員の割合